

平成30年度の事業実施結果について

5月に開催された第150回理事会及び第141回定時評議員会において、平成30年度の事業実施結果並びに収支決算をご承認いただきました。

事業実施結果につきましては、事務講習会等の開催、「社会保険実務の手引き」配付、「社会保険ふくしま」の発行、無料入浴券の配付、施設優待事業、健康づくり事業、ハイキングやボウリング大会等の支部事業等、ほぼ計画どおり実施することができ、大変多くの皆さんにご参加とご利用をいただきました。

また決算につきましても、概ね予算どおり執行し若干の黒字決算となりました。

皆様に御礼申し上げますとともに、引き続き社会保険制度の広報と皆様の福利増進のため全力を尽くしてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成30年度事業実施結果報告

■会 議

- 本部「理事会」 4回開催
- 本部「評議員会」 2回開催
- 支部「理事会・評議員会」 各支部とも2回開催
- 「社会保険ふくしま」編集会議 1回開催
- 四者協議（年金事務所・協会けんぽ・委員会・当協会） 3回開催
- 支部事務局長会議 1回開催
- 本部・支部個別協議（ヒアリング） 各支部1回開催

■講習会事業

- 春の事務講習会（算定基礎届等事務講習会）の開催
 - ・ 6月中に開催 7会場 9回開催 出席者 1,340名
- 秋の事務講習会（社会保険事務講習会）の開催
 - ・ 10～11月に開催 11会場 13回開催 出席者 2,011名

- 年金セミナー（郡山支部）の開催
 - ・ 9月に開催 4会場 4回開催 出席者 105名

■広報事業

- 「社会保険ふくしま」 隔月（奇数月）に 6回発行
 - ・ 6号のうち4号を12頁、2号を10頁で発行し紙面の充実に努めた
 - ・ 年金事務所及び協会けんぽの窓口に配置し広報
- ホームページ（<http://www.f-shimakyukai.or.jp>）により広報
- 「社会保険協会事業のご案内」を作成し4月に発行
- 事業状況等を「社会保険ふくしま」5月号及び7月号に掲載し報告

■社会保険制度の普及事業

- 「社会保険実務の手引き」（2019年度版/A4/105頁）を作成し5月に郵送
- 「月刊社会保険」誌を社会保険委員設置事業所に毎月郵送
- 年金委員・健康保険委員・事業主表彰伝達式の開催（四者共催）
 - ・ 11月15日に開催し優良事業主11名に協会長感謝状及び記念品を贈呈（表彰事業所等は「社会保険ふくしま」1月号に掲載）

■福利厚生事業

- 無料入浴券の配付
 - ・ 「無料入浴券」を 3,394事業所へ13,777枚配付
 - ・ 契約している15入浴施設で 6,984枚 3,501,320円の利用
- 施設優待事業
 - ・ 全国の都道府県社会保険協会とともに共同事業として実施
 - ・ 「施設利用会員証」を 289事業所へ 1,810枚交付

■健康づくり事業

- 実技指導講師の無料派遣 15回 577名利用
- 保健師の無料派遣 8回 330名利用
- 体力測定器具の無料貸出し 16回 769名利用
- DVD等の健康教材無料貸出し 10回 376名利用

■支部で実施した事業

- 健康づくりハイキング・・・・・・・・・・6支部 6回開催 359名参加
- 健康づくりボウリング大会・・・・・・・・6支部 10回開催 425名参加
- 健康づくりゴルフ大会・・・・・・・・・・2支部 3回開催 43名参加
- 健康づくりソフトボール大会・・・・・・1支部 1回開催 8チーム参加
- 健康づくりパークゴルフ大会・・・・・・1支部 2回開催 37名参加

■関係団体との協力・連携

- 外部委員活動（推薦）
 - ・ 東北地方社会保険医療協議会臨時委員（事業主代表／厚生労働大臣委嘱）
 - ・ 福島県「健康長寿ふくしま会議」・地域・職域連携推進部会委員（知事委嘱）
 - ・ 福島県地域年金事業運営調整会議委員（日本年金機構委嘱）
- 事業目的を達成するため各関係団体との協力・連携
 - ・ 日本年金機構、全国健康保険協会、社会保険委員会、年金受給者協会、商工会議所及び商工会、経営者協会等、関係団体と協力・連携し事業の推進に努めた。